

拜啓 お盆も過ぎたころからやっと、夏らしい日差しが戻ってきましたが、本当にすっきりしない天気が続きましたね。こちらも、海にプールにと計画していた夏のお出かけが、曇天続きですべてキャンセルになってしまいました。さすがの主人も、あの二日間で力を使い果たしてしまったのでしようか(笑)。そんな中でお天気に恵まれた秋川牧園体験ツアーに参加できたことは、この夏の何よりの思い出です。

井上家が秋川牧園さんにお世話になり始めて一年がたちました。下の子が健診で言葉の発達の遅れを指摘され、子どものためにできる事はないか、といういろと自分なりに勉強していく中で、食の安全にも少しづつ関心がわきました。なかなか自分の生活範囲では安全な食べ物(特にお肉類、冷凍食品)が手に入らないと悩んでいた時に出会ったのが秋川牧園さんでした。

お恥ずかしい話ですがそれまでは、激安スーパーのハシゴが日課でしたので、金銭的に継続していくのが無理な価格設定だったり、やっぱりあわないと思ったりした時はどうしよう…他社で強引な勧誘を受けたという話も聞くし…と、恐る恐るお試しセットを注文させていただきました。我が家に来て下さった大阪センターの関本さんから一通りの説明を受け、商品をいただき、『勧誘くるか!』と、大変失礼にも身構えていた私に「ゆっくりご検討くださいね、では。」とおっしゃって帰ろうとする関本さん。思わず「帰っちゃっていいんですか?!」と呼びとめてしまいました。そんな私に「今、無理にご契約いただくのではなく、会員様には健康のために長く続けていただけるように願っていますので」と笑顔でおっしゃって下さった姿を見て、こちらの会社でお世話になりたいと強く思いました。

そんな秋川牧園さんの品質管理、商品への愛情はカタログを通して拝見していただきました。お気に入りの記事が載った商品カタログはちゃんと保存して読み返したりしています。お野菜や牧場の記事を見る度に、いつか山口県に行けたらな…なんて考えていました。そんな時に、クリアファイルの中に秋川牧園体験ツアーのチラシが!外食に行くにも気を使っているのに、ずっと外食が続く旅行なんて…と思っていた私には安心して家族旅行が楽しめるまたとないチャンスでした。野菜の収穫体験に、牧場の見学、古民家でのご飯づくり…大阪では絶対に体験できないことが目白押し!でも、畑どころか、野菜がどこでどんなふうに育っているのかさえ知らないであろううちの子どもたちが、はたしてどんな反応を示すのだろう…という不安もありました。それに加えて前日からの大雨!本当に不安だらけで大阪を出発しました。

でも、山口県に入るころには我が家の晴れ男、パパの力(笑)で雨がやみ、車内の子どもたちもなんとなくワクワクした雰囲気。お天気を考慮して少し早め

にツアーを進めてくださった青江さんのお気遣いもあり、本当に充実した楽しい一日を過ごすことができました。

最初は、まだ収穫作業中だった野菜畑へ。ゆめファーム、藤本さんの優しい中にも野菜への愛情を感じる説明を受けたり、とれたばかりの野菜をその場でいただいたり！といきなり充実の体験が待っていました。余分なお薬を使わないお野菜だからこそ、安心してその場で口にできる。これって当たり前のようにだけど、今どれだけの畑で同じことができるのだろう…と考えながら、大切にいただきました。もちろん、どれも美味しい！甘い！驚きの連続でした。

そして子供たち。いつも出かける時は抱っこ抱っここの下の子（かいと・海斗）が、一人でどんどん畑に入っていく姿もうびつくり。私の心配なんて関係なし。たくさんのカエルを見つけてはしゃいだり、雨で水路のようになった畑の中にズボンまで水に浸しながらザブザブと入っていく豪快さを見せたり…。自然の中にいると普段と違うこんな姿も見せてくれるんだと、とてもうれしくなりました。「こっちにあるよー」と言う藤本さんの声を聞いて、お姉ちゃんと一緒にどんどんお野菜に触れていきます。「次はあっちー！」「あつたよー！」とにぎやかな二人の声がとても楽しそう。まるで宝探しをしているようでした。

続いては牧場。車で走っていると突然、牛の姿が！のんびり草を食べている姿、見ているだけで癒されます。牛舎にはたくさんのジャージー牛がいて、小柄な品種と聞きましたがなかなか立派な大きさ。でも、その宝石のようなくりくりした目がとっても素敵でした。海斗はさすがに牛舎では大きな牛さんにびつくりして泣いてしまったりしましたが、美月はどんどん入って行ってヤギさんとお友達に。帰郷庵へ向かう車内でも「ヤギさんとお友達になったよ、葉っぱあげた」と何度もうれしそうに話してくれました。

上の子（みづき・美月）はとっても好奇心旺盛な女の子です。いろんな方と接する事、お手伝いすることが大好きなので、青江さんや池田さんと一緒に料理をさせていただいた体験はとても嬉しかったようです。袋いっぱい野菜を抱えて、帰郷庵に到着。いよいよお昼ご飯づくり！私は白ごはんさえあれば生きていけるほどのごはん好きなので、個人的に一番楽しみにしていた体験メニュー、かまどでご飯炊きです。前回の失敗談をうかがいつつの作業、しかも生まれて初めてのかまど体験…なのに肝心の木が湿気てる！！お昼ご飯はおかずだけ（それでも十分すぎるくらいのもメニュー！でした）になるのかと思いましたが、パパがアウトドア派で本当に良かったです。次の日の朝ごはんも夫婦で力を合わせてばっちりおいしく炊けたんですよ。かまどで炊いたご飯に秋川卵。本当においしくておいしくて…。みんなで囲炉裏を囲んでご飯、土間からはいこった炭の音や紅い色が見えて…ととても素敵なランチタイムでした。

工場見学の際には、お忙しい作業中にお邪魔したにもかかわらず声をかけて下さったり手を振って下さったり、本当にあつたかい方の集まった職場だなあ、と嬉しくなりました。そんな方々が作って下さった出来立てあつあつのチキンナゲット！パパの「美味しい！」の驚きの声。秋川牧園さんの愛情たっぷりこの味を知ってしまったら、どこかのチキンナゲットなんてもう食べられませぬね。我が家では常に切らすことないストック商品の一つです。これからも、おいしいチキンナゲット、家族全員楽しみに待ってます。

ツアーの最後は三時のおやつ。夢のリコッタプリン&アイスクリームをいただいて家族みんなで幸せ気分です。おしゃべりしながら、近隣の観光スポットまで教えて頂いて…。そしてそして、まさか秋川社長にお会いできるなんて！あまりのことに腰を抜かしてしまった（恥ずかしい）私はご挨拶も早々に椅子にへたりこんでしまい、あとで主人に「なにを早々と座ってたんか！」と叱られてしまいました。お忙しい中、わざわざいらして下さったお心遣いに感謝するとともに、直接お話しさせて頂いただけで、本当に光栄でした。

皆さんとお別れしてからは、広い帰郷庵を貸し切らせていただいて、宿泊のんびりゆったり、静かな時間が流れる夕べを家族で過ごすことができました。私は普段、早起きがとても苦手なんです、七日の朝は一番に起きだして、お庭でゆっくりと空が白む様子を眺めていました。いろんな悩みがすーっと晴れていくようでした。いつもより早く起きてきて、朝食を済ませた子どもたちは、パパと一緒に出発ぎりぎりまでお庭や、そこから続く山道を駆け回って遊んでいました。本当に本当に素晴らしい二日間でした。

個人のカだけで安心安全な食を求めることが、本当に困難な時代になっていると日々感じます。そんな中で秋川牧園さんの存在は、私たち家族にとって、とても大きく心強いです。秋川社長がお話の中で「お客様のお顔が見える機会に」とツアーの事を話してくださいましたが、我が家の食の安全に携わって下さっている方々に直接お会いできる機会をいただき、こちらこそ本当にありがたいという思いでいっぱいです。

最後に、暑い中案内してくださった青江さん、本当にありがとうございます。短い時間でしたが気さくに接してくださり、親戚のお姉ちゃんと一緒に過ごさせてもらっているようで、とても楽しかったです。

これからもお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

出来ればいつかまた皆様にお会いしたいです。ありがとうございました。

敬具

平成二十六年八月二十一日

井上 知代

秋川牧園 青江様
皆様

追伸

娘の描いた絵を入れています。

『てんぐなす』の鼻がおもしろかった♪」